

平成24年7月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年12月8日

上場取引所 大

上場会社名 シーシーエス株式会社

コード番号 6669 URL <http://www.ccs-inc.co.jp>

代表者 (役職名) 代表執行役社長 (氏名) 米田 賢治

問合せ先責任者 (役職名) 経理財務グループマネージャー (氏名) 梶原 慶枝

TEL 075-415-8280

四半期報告書提出予定日 平成23年12月15日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年7月期第1四半期の連結業績(平成23年8月1日～平成23年10月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年7月期第1四半期	1,192	△13.0	△40	—	△56	—	△58	—
23年7月期第1四半期	1,370	52.2	99	—	73	—	75	—

(注) 包括利益 24年7月期第1四半期 △68百万円 (—%) 23年7月期第1四半期 65百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年7月期第1四半期	△2,288.63	—
23年7月期第1四半期	3,658.47	3,655.45

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年7月期第1四半期	5,912	1,987	33.6
23年7月期	6,179	2,097	33.9

(参考) 自己資本 24年7月期第1四半期 1,987百万円 23年7月期 2,097百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年7月期	—	—	—	2,000.00	2,000.00
24年7月期	—	—	—	—	—
24年7月期(予想)	—	—	—	2,000.00	2,000.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

上記「配当の状況」は、普通株式に係わる配当の状況です。当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式(非上場)の配当の状況については、「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 平成24年7月期の連結業績予想(平成23年8月1日～平成24年7月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
通期	6,810	28.2	770	237.7	710	296.6	400	349.4	15,526.14

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

第2四半期連結累計期間の業績につきましては、開示を控えさせていただいております。

理由につきましては、3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年7月期1Q	20,660 株	23年7月期	20,660 株
----------	----------	--------	----------

② 期末自己株式数

24年7月期1Q	— 株	23年7月期	— 株
----------	-----	--------	-----

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年7月期1Q	25,763 株	23年7月期1Q	20,591 株
----------	----------	----------	----------

(注)期中平均株式数の算定には、A種優先株式を普通株式と同等の株式として含めております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(参考)

1. 種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりです。

A種優先株式	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期 末	合 計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年7月期	—	—	—	—	—
24年7月期	—	—	—	—	—
24年7月期(予想)	—	—	—	2,507.00	2,507.00

(注) 1. 当社はA種優先株式を平成23年7月29日に発行しております。

2. 平成23年7月期に終了する事業年度に係る剰余金の配当はありません。

3. 平成24年7月期のA種優先株式の1株あたり年間配当額は、定款に定められている方法により算定しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(6) 重要な後発事象	8
4. 補足情報	9
(1) 生産、受注及び販売の状況	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、東日本大震災により被害を受けていたサプライチェーンの急速な回復を受け、生産活動及び設備投資は、震災による落ち込みから緩やかに持ち直しつつあります。

一方で、電力供給の制約や原子力災害の影響に加え、ギリシャを発端とする欧州の債務危機を背景とした海外経済の下振れ懸念、為替や株価の変動、タイの洪水による企業の生産活動への影響等、先行きに対する不透明感が強まっております。

このような状況の中、当社グループにおきましては、電子・半導体業界や自動車関連業界の一部においては設備投資の持ち直しにより引き続き堅調に推移したものの、売上高は前年同期を下回っております。

当社グループでは、上記のような市場環境に対応して、グループを挙げて「生産性倍増」に取り組んでおり、社員一人一人の行動計画から見直すことで効率的な事業運営を実現し、計画的な製品開発の実行や市場投入およびコスト削減を図っております。

なお、「野菜事業」及び「レストラン・カフェ事業」から前第1四半期連結会計期間末に撤退したため、前年同期比較での売上高及び営業損失は減少しております。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間は、売上高1,192百万円（前年同期比13.0%減）、営業損失40百万円（前年同期 営業利益99百万円）、経常損失56百万円（前年同期 経常利益73百万円）、四半期純損失58百万円（前年同期 四半期純利益75百万円）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

① LED照明事業

(a) 工業用照明分野

工業用照明分野では国内におきまして、フィルムやガラス等、シート状・平板状の検査に使用されるラインセンサ用LED照明「LNSPシリーズ」、専用アナログ電源「PSB3-30024」を同時発売しました。加えて、世界的に好調なスマートフォン（高性能携帯電話）およびタブレット型携帯端末向けの市場が堅調に拡大したものの、円高や景気の先行き不安の影響などから、顧客の設備投資は抑制され売上は前年同期と比べ減少しました。

海外におきましては、欧州では欧州経済の停滞や為替の影響を受けたものの、電子・半導体関連向けに加え、機能性フィルム向けの受注も好調に推移し、売上は堅調に推移しました。

北米では、主要顧客への関係強化および営業強化が実を結び、売上は好調に推移しました。

アジアでは、タイにおいて発生した大規模な洪水による企業の生産活動への影響を受けたものの、中国市場において当社製品の品質の高さが評価され、総じて売上は堅調に推移しました。

(b) 新規事業分野（民生・商業分野、アグリバイオ分野、メディカル分野）

民生・商業分野では、商業施設・美術館・博物館向け照明等、“自然光LED”を搭載した製品ラインナップの拡充に努めました。

平成23年10月には、ステージ・スタジオ照明市場をターゲットに“自然光LED”を活用した照明機器の開発および販売を目的とした事業提携をウシオライティング株式会社と締結しました。同社とは8月に、ホテルやホールのバンケット・ウェディング会場向けLEDスポットライト「Cool Spot LED」の共同開発を行っており、販売を開始する等、“自然光LED”の特長を活かした製品開発、市場投入を図り、“自然光LED”の普及拡大に注力しております。

アグリバイオ分野では、大学・研究機関等向けに、植物研究用LED照明の拡販に努めるとともに、株式会社フェアリープラントテクノロジーと共同で植物育成用のLED照明の開発、販売を進めております。

メディカル分野では、主力事業である工業用照明分野で培ってきたLED技術を応用し、医療用LED照明の製品開発を進めております。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は1,186百万円（前年同期比7.0%減）、営業利益は4百万円（前年同期比97.6%減）となりました。

② 植物育成プラント事業

レストラン・商業施設で容易に完全無農薬の野菜栽培ができる「ミニベジプラント」を標準化し、拡販に努めております。

なお、植物育成プラント事業では、安心・安全な食物への関心が高まる中、平成23年10月ベビーリーフの栽培・販売の大手である株式会社果実堂と、連結子会社である株式会社フェアリープラントテクノロジーが、福井工場においてベビーリーフの水耕栽培を受託生産することで業務提携を行い、本格的に生産・出荷を開始しております。

本受託栽培により、株式会社フェアリープラントテクノロジーの収益性の改善を図る一方で、完全閉鎖型植物工場による野菜栽培のモデルケースとして展開を図っております。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は6百万円（前年同期比9.5%減）、営業損失は45百万円（前年同期は営業損失7百万円）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末において、総資産は5,912百万円（前連結会計年度末6,179百万円）となりました。これは主に、現金及び預金158百万円の減少、受取手形及び売掛金134百万円の減少等によるものであります。

負債は、3,925百万円（前連結会計年度末4,082百万円）となりました。これは主に、長期借入金への借り換え等による短期借入金1,102百万円の減少、未払金69百万円の減少があったものの、1年以内返済予定の長期借入金123百万円の増加、長期借入金842百万円の増加、賞与引当金51百万円の増加等によるものであります。

純資産は、1,987百万円（前連結会計年度末2,097百万円）となりました。これは主に、四半期純損失58百万円、配当金の支払41百万円により利益剰余金100百万円の減少等によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年7月期の業績予想につきましては、現時点において平成23年9月13日公表の業績予想から変更しておりません。

なお、業績予想につきましては、市場の動向は依然として流動的な状況にあり、販売戦略及び製品開発計画は、市況の変化を慎重に見極めながら計画の変更又見直しを実施していく方針であります。このため、第2四半期連結累計期間の業績予想は、受注時期及び支出時期が変動する可能性があることから、通期のみ開示としております。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年7月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年10月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,763,125	1,604,366
受取手形及び売掛金	1,324,695	1,190,422
商品及び製品	361,768	404,104
仕掛品	155,697	145,522
原材料及び貯蔵品	508,506	513,645
繰延税金資産	88,078	106,192
その他	81,182	59,926
貸倒引当金	△1,374	△1,339
流動資産合計	4,281,679	4,022,841
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,214,484	1,216,198
減価償却累計額	△371,896	△383,580
建物及び構築物(純額)	842,587	832,617
機械装置及び運搬具	259,217	259,009
減価償却累計額	△254,449	△254,641
機械装置及び運搬具(純額)	4,768	4,368
工具、器具及び備品	653,600	660,296
減価償却累計額	△559,011	△571,071
工具、器具及び備品(純額)	94,588	89,225
土地	763,028	763,028
リース資産	13,109	13,109
減価償却累計額	△13,109	△13,109
リース資産(純額)	—	—
建設仮勘定	—	6,814
有形固定資産合計	1,704,972	1,696,054
無形固定資産	65,714	65,363
投資その他の資産	127,188	128,632
固定資産合計	1,897,875	1,890,051
資産合計	6,179,555	5,912,892

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年7月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年10月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	199,236	194,746
短期借入金	1,685,855	582,857
1年内返済予定の長期借入金	630,515	753,900
リース債務	7,543	7,506
未払金	285,435	216,031
未払法人税等	36,169	20,095
賞与引当金	69,133	120,593
その他	42,371	63,533
流動負債合計	2,956,261	1,959,264
固定負債		
長期借入金	1,001,731	1,843,754
リース債務	17,074	15,186
繰延税金負債	23,972	23,086
退職給付引当金	41,948	45,789
資産除去債務	25,927	26,001
その他	15,371	12,251
固定負債合計	1,126,025	1,966,068
負債合計	4,082,286	3,925,333
純資産の部		
株主資本		
資本金	461,250	461,250
資本剰余金	1,513,749	1,513,749
利益剰余金	249,469	149,187
株主資本合計	2,224,469	2,124,187
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△127,201	△136,628
その他の包括利益累計額合計	△127,201	△136,628
純資産合計	2,097,268	1,987,559
負債純資産合計	6,179,555	5,912,892

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年8月1日 至平成22年10月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年8月1日 至平成23年10月31日)
売上高	1,370,425	1,192,384
売上原価	567,460	474,167
売上総利益	802,964	718,216
販売費及び一般管理費	703,435	758,980
営業利益又は営業損失(△)	99,528	△40,763
営業外収益		
受取利息	338	178
為替差益	—	3,465
その他	1,968	2,388
営業外収益合計	2,306	6,031
営業外費用		
支払利息	18,840	19,375
為替差損	5,182	—
売上割引	2,357	2,502
その他	2,041	102
営業外費用合計	28,421	21,980
経常利益又は経常損失(△)	73,414	△56,712
特別利益		
貸倒引当金戻入額	115	—
特許関連収入	30,000	—
特別利益合計	30,115	—
特別損失		
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	12,495	—
特別損失合計	12,495	—
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	91,033	△56,712
法人税、住民税及び事業税	14,379	21,450
法人税等調整額	1,323	△19,200
法人税等合計	15,703	2,249
少数株主損益調整前四半期純利益	75,330	△58,962
四半期純利益又は四半期純損失(△)	75,330	△58,962

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年8月1日 至平成22年10月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年8月1日 至平成23年10月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	75,330	△58,962
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△10,041	△9,427
その他の包括利益合計	△10,041	△9,427
四半期包括利益	65,288	△68,389
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	65,288	△68,389
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間(自平成22年8月1日 至平成22年10月31日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	LED照明事業	植物育成プラ ント事業	野菜事業	レストラン・ カフェ事業	合計		
売上高							
外部顧客への売上高	1,275,912	6,980	78,151	9,381	1,370,425	—	1,370,425
セグメント間の内部売上 高又は振替高	675	—	—	—	675	△675	—
計	1,276,587	6,980	78,151	9,381	1,371,100	△675	1,370,425
セグメント利益又は損失 (△)	185,704	△7,630	△48,876	△9,873	119,324	△19,796	99,528

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△19,796千円には、セグメント間取引消去1,561千円、各セグメントに配分していない全社費用△21,357千円が含まれております。全社費用は、株式会社フェアリーブランドテクノロジーの管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成23年8月1日 至平成23年10月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	LED照明事業	植物育成プラ ント事業	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,186,066	6,318	1,192,384	—	1,192,384
セグメント間の内部売上 高又は振替高	66	511	577	△577	—
計	1,186,132	6,829	1,192,961	△577	1,192,384
セグメント利益又は損失 (△)	4,546	△45,444	△40,898	134	△40,763

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額134千円には、セグメント間取引消去134千円が含まれております。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

当社は、従来、「LED照明事業」、「植物育成プラント事業」、「野菜事業」及び「レストラン・カフェ事業」の4つを報告セグメントとしておりましたが、前第1四半期連結会計期間末に、「野菜事業」及び「レストラン・カフェ事業」から撤退しました。

これにより、当第1四半期連結累計期間は、「LED照明事業」及び「植物育成プラント事業」の2つを報告セグメントとしております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象
該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

① 生産実績

当第1四半期連結累計期間の生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称		当第1四半期連結累計期間 (自平成23年8月1日 至平成23年10月31日)	前年同期比 (%)
L E D 照 明 事 業	LED照明装置 (千円)	347,967	99.8
	制御装置 (千円)	136,029	135.0
	その他 (千円)	34,471	84.9
	小計 (千円)	518,468	105.8
合計 (千円)		518,468	105.8

(注) 1. 金額は、製造原価によっております。

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

② 受注状況

当第1四半期連結累計期間の受注状況をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称		当第1四半期連結累計期間 (自平成23年8月1日 至平成23年10月31日)			
		受注高 (千円)	前年同期比 (%)	受注残高 (千円)	前年同期比 (%)
L E D 照 明 事 業	LED照明装置	891,313	101.1	223,334	85.3
	制御装置	207,340	105.0	38,834	125.2
	その他	91,898	120.8	15,852	164.4
	小計	1,190,553	103.1	278,021	91.9
植物育成プラント事業		6,318	154.9	—	—
合計		1,196,871	103.3	278,021	91.0

(注) 1. 金額は、販売価格によっております。

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

③ 販売実績

当第1四半期連結累計期間の販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称		当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年8月1日 至 平成23年10月31日)	前年同期比 (%)
L E D 照 明 事 業	LED照明装置 (千円)	898,337	90.0
	制御装置 (千円)	203,875	102.7
	その他 (千円)	83,852	105.1
	小計 (千円)	1,186,066	93.0
植物育成プラント事業 (千円)		6,318	90.5
合計 (千円)		1,192,384	87.0

(注) 1. 上記の金額には消費税等は含まれておりません。

2. セグメント間の取引については、相殺消去をしております。

当第1四半期連結累計期間の販売実績を地域別に示すと、次のとおりであります。

地域	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年8月1日 至 平成23年10月31日)	前年同期比 (%)	構成比 (%)
日本 (千円)	779,918	86.7	65.4
北米 (千円)	99,135	111.8	8.3
欧州 (千円)	181,046	66.9	15.2
アジア (千円)	132,284	118.7	11.1
合計 (千円)	1,192,384	87.0	100.0

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。